



突然やってくる点検商法にご注意!

「太陽光パネルの点検をする」「給湯器の無料点検をする」などと訪ねてきて、点検した後に、「このままだと電気が作れない」「火災のリスクが高くなる」などと不安をあおり、高額な契約をさせる「点検商法」の相談が多数寄せられています。なかにはメーカーなどを装って接触してくる事業者がいるため、注意が必要です。

事例1



大手電力会社をかたり、「4年に1回、太陽光パネルの点検が義務になった、無料で点検します」と男性が来訪した。点検後、「このまま放置すると電気が作れなくなる、落ち葉も付着しているので火事になる」と言われ、パネルの洗浄とコーティングの契約を勧められ契約したが、本当に必要な契約だったのだろうか。

事例2



2週間前、「給湯器の無料点検をしている」と事業者の訪問があり点検を依頼した。「もう交換しないと駄目だ」と新しい給湯器に交換するよう勧められ、焦ってその場で契約してしまった。その後、不審に思い、解約したいと連絡したら「クーリング・オフ期間を過ぎており解約できない」と言われた。

アドバイス

- 「無料」と言われても、電話や訪問で点検を持ち掛けてきた事業者には、安易に点検を依頼しないようにしましょう。給湯器の点検を依頼したい場合には、メーカーや販売業者に自分で連絡しましょう。
- 訪問販売に該当する場合は、契約書面を受け取った日から8日以内であれば、クーリング・オフできます。クーリング・オフの期間を過ぎていても事実と異なる説明を受けた時など、解約できる場合があります。

困ったときは、消費者ホットライン「^{いやや}188番」にご相談ください。

解約を忘れていませんか？ サブスクの契約

サブスク（サブスクリプション）とは定額料金を定期的に支払うことで、一定期間、商品やサービスを利用することができるサービスです。便利な反面、利用していないのに料金だけ支払い続けていたといったトラブルが発生しています。サブスクに関するおもなトラブルとその対処方法を紹介します。



事例1

パソコンの操作方法を調べるため、ネット上で専門家に相談できる有料サイトにトライアル登録し、クレジットカードを決済手段として入力した。代金は500円で質問は解決したが、それ以降、毎月約5,000円がクレジットカードから引き落とれていることに数か月後に気づいた。

アドバイス

▶サブスクの契約では、トライアル（お試し）として、一定期間無料でサービスを受けられることがあります。トライアルを申し込む時点でクレジットカードやコード決済などの登録を求められ、トライアル期間内に解約しなければ自動的に定額サービスに移行します。解約しない限り、自動で更新されるため、利用していなくても支払いが続きます。クレジットカードなどを解約するだけでは解決しません。申し込む前に最終確認画面などで有料プランへの移行時期や価格、解約方法などをよく確認しましょう。

事例2

高校生の息子が音楽のサブスクを申し込み、その後利用していないのに、毎月2,000円を支払っていた。携帯電話の料金と一緒にだったので気づけなかった。

アドバイス

▶サブスクの請求にすぐに気づけるように、キャリア決済の明細は毎月確認しましょう。キャリア決済の限度額を下げるという対策法もあります。スマートフォンアプリの場合にはアプリをアンインストール（削除）するだけでは解約はできないので注意が必要です。



事例3

夫が亡くなり、携帯電話を解約した。最近、クレジットカードの利用明細書に約1,000円の不明な請求を見つけ、カード会社に問い合わせると「スマートフォンのセキュリティのサブスクではないか」と言われた。サブスクの事業者問い合わせると「すぐに解約するにはIDとパスワードが必要、わからなければすぐに解約はできない」と言われた。

アドバイス

▶最近ではスマートフォンでインターネットを利用する人が増え、死亡時にデジタル遺品を残すことになる人が増加すると予想されています。万が一の際に、遺族がスマートフォンやパソコンのロックを解除するパスワードを確認できるようにしておく必要があります。また、ネット上の資産やサブスクの契約について、サービス名・ID・パスワードを日頃から整理しておきましょう。

花粉症対策



花粉症とは？

花粉症とは、スギなどの植物の花粉によって引き起こされるアレルギー疾患で、今や国民病ともいえる疾患のひとつです。これまでに報告された花粉症は50種以上ありますが、一般に最も多いのはスギ、ヒノキの花粉を原因とするものです。くしゃみや鼻水、目のかゆみが主な症状ですが、人によっては、のどの痛みやかゆみ、せき、頭痛、発熱などの症状があらわれます。

花粉症はどうしてなるの？

からだの中に花粉が入ると、花粉に対する抗体が作られます。

花粉が鼻や目に何度も侵入し抗体量が増加すると、くしゃみや鼻水、目のかゆみといったアレルギー症状が出るようになります。



対策のポイントは？

花粉を避ける

- 顔にフィットするマスク、眼鏡を装着しましょう
- 飛散の多い時間帯の外出を避けましょう
→花粉は**昼前後**と**夕方**に多く飛散します



花粉を室内に持ち込まない

- 手洗い、うがい、洗顔、洗髪で花粉を落としましょう
- 花粉が付きにくい服装を心がけましょう
→ウールなどの花粉が付着しやすい衣類は避け、**綿、ポリエステル**など花粉が付着しにくい衣類を選びましょう

花粉症の発症には免疫機能の異常が関係していると言われています。花粉症の発症や症状の悪化を防ぐために、日ごろから、睡眠をよくとる、規則正しい生活習慣を身につける、適度な運動をするなどして、正常な免疫機能を保つようにしましょう。



教材のご紹介

金融経済教育推進機構(J-FLEC)では、ホームページにてお金について学べる、年齢に応じた様々な教材を多数公開しています。ご自身の学びのため、あるいは学校の授業や企業の研修等の場面で、ぜひご利用ください。



J-FLEC 教材

検索



講師派遣(出張授業)で使用する「標準講義資料」も J-FLECホームページにて一般公開されています。

職種(中堅層)向け
将来に向けて
知っておきたいお金の話



※教材の引用等については、J-FLEC ご利用案内・FAQをご確認ください。

事務局

和歌山県金融広報委員会(和歌山県消費生活センター内)

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階

TEL 073-426-0298 / FAX 073-433-3904

消費者ホットライン

県やお住いの市町村の消費生活相談窓口などをご案内します。

一人で悩まず
相談してね

いやや
188



和歌山県Pキャラクター
きいちゃん

和歌山県消費生活センター

【相談ダイヤル】073-433-1551

平日 9:00~17:00
土・日 10:00~16:00 (電話相談のみ)
(祝日、年末年始は休み)

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階
FAX 073-433-3904



和歌山県消費生活センター紀南支所

【相談ダイヤル】0739-24-0999

平日 9:00~17:00
(土・日・祝日、年末年始は休み)

〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘23番1号
県西牟婁総合庁舎内
FAX 0739-26-7943

